

「本当においしいコーヒー」はどこから来るのだろうか？  
 コーヒーがより身近に、より愛しく思えるドキュメンタリー



わたしたちの暮らしに欠かすことができなくなった“コーヒー”。赤い果実がどのようにして、目覚め一杯になるのだろうか？ 生産、豆の選定、精製、焙煎、抽出……普段目にすることがないコーヒー豆たちのはるかなる冒険譚、from Seed to Cup(種からカップまで)を、本作は美しい映像で描きだす。自主制作映画でありながらも話題を呼び、世界30カ国108都市のコーヒー愛好者の手で上映会が開催、ついに本国アメリカでも配給が決まった。手がけたのは、自らもコーヒーゲークであるブランドン・ローバー監督。コーヒーへの深い愛情が育んだ本作は、琥珀色の神秘的液体の奥深い世界へいざなう招待状。観た後は、コーヒーがより身近に、より愛しく思えるだろう。

LOVE AND PASSION

ベッドから出たくない朝も  
 コーヒーなら飲みに行ける。

コーヒーが輝く5分間。  
 貴重で美しい喜びの時間だ。

生産の現場に行くとみんな驚く。  
 コーヒーは生き物だと実感するから。

コーヒー愛好家は  
 「セクシー」でなくては。

飲む人にはおいしいコーヒー  
 で幸せにしてあげたい。

  <b>EILEEN HASSI RINALDI</b> アイリーン・ハッシ・リナルディ リチュアル・コーヒー・ロースタース オーナー	  <b>JAMES FREEMAN</b> ジェームス・フリーマン ブルーボトルコーヒー 創業者	  <b>DARRIN DANIEL</b> ダリダンニエル スタンプタウン・コーヒー・ロースタース 生豆バイヤー	  <b>KATSU TANAKA</b> 田中勝幸 ベアブランド・エスプレッソ オーナー/バリスタ	  <b>KATIE CARGIULO</b> ケイティ・カージュロ カウンター・カルチャー・コーヒー 2012年全米バリスタチャンピオン
---	--	--	---	--

究極のコーヒーを追い求める人々の熱き情熱と仕事を描く



世界を席巻するコーヒーのニューウェーブ  
 その源流は日本の純喫茶にあった

コーヒーをつくる人が百人いれば、百通りのこだわりがあり、  
 飲む人が百人いれば、百通りの好みがあります。

大坊 勝次  
 大坊珈琲店 (2013年閉店) オーナー

ニューヨーク、サンフランシスコ、ポートランド、東京……本作は、世界のコーヒーカルチャーを牽引する都市を舞台に、今、最も重要なコーヒーのプロフェッショナルたちの熱き仕事ぶりや哲学を追う。すべての生産過程が味を左右するコーヒーの世界で、日々、究極のコーヒーを追い求める人々の姿はまるで求道者のようだ。従来の「質より量」のコーヒー業界のカウンターとして登場した「スペシャルティコーヒー」。アメリカ・ポートランドにある「スタンプタウン・コーヒー・ロースタース」と、そのパートナーであるルワンダの生産者たちのダイレクトトレード(直接取引)から生まれた、奇跡ともいえる画期的な実例が物語るように、スペシャルティコーヒーの担い手たちは、新たな経済の仕組みを息吹かせ始めている。

一方で、日本進出が話題になった「ブルーボトルコーヒー」創業者のジェームス・フリーマンは、自らのコーヒーの原体験とサイフォン・パーへの熱い思い、そして日本の純喫茶への強い憧憬を語る。東京のシーンで映し出されるのは、2013年に多くのファンから惜しまれつつも閉店した、東京・表参道の「大坊珈琲店」。オーナーである大坊勝次がコーヒー一杯を淹れる研ぎ澄まされた所作は美しく、今はなき名店の佇まいが再びスクリーンに立ち現れるようだ。ニューウェーブから日本の純喫茶まで、ブームにはとどまらない大きなコーヒー・ムーブメントの“今”を鮮やかに浮き彫りにするドキュメンタリー、それが「ア・フィルム・アバウト・コーヒー」だ。

WHAT IS  
 SPECIALITY COFFEE?  
 スペシャルティコーヒーとは？

定義は人によって異なるが、「風味が良く、飲む人がおいしいと満足する最高のコーヒー」というのが共通の考え。豆からカップまで品質管理が徹底しており、産地や栽培方法など、全ての詳細がわかっていることが必須。

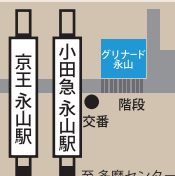
監督:ブランドン・ローバー 出演:ダリダンニエル(スタンプタウン・コーヒー・ロースタース)、マイケル・フィリップス(ハンサム・コーヒー・ロースタース)、ジェームス・フリーマン(ブルーボトルコーヒー)、ケイティ・カージュロ(カウンター・カルチャー・コーヒー)、デヴィン・チャップマン(コアヴァ・コーヒー・ロースタース)、アイリーン・ハッシ・リナルディ(リチュアル・コーヒー・ロースタース)、大坊勝次(大坊珈琲店)、田中勝幸(ベアブランド・エスプレッソ)ほか (2014年/アメリカ/66分/16:9) 提供:シシカ/メジロフィルムズ 配給:宣伝:メジロフィルムズ [www.afilmaboutcoffee.jp](http://www.afilmaboutcoffee.jp)



主催: TAMA 映画フォーラム実行委員会  
 お問い合わせ: 080-5450-7204 (事務局直通)  
 042-337-6661 (永山公民館代表)  
 ※上映当日は 070-5580-9071(会場)へ

Twitter で最新情報をフォロー  
 @tamaeiga

Facebook ページに「いいね」で参加  
<http://www.facebook.com/tamaeiga>



会場: 多摩市立永山公民館  
 ベルブ永山 5F  
 (東京都多摩市永山 1-5)

ベルブホールは [京王相模原線・小田急多摩線]  
 永山駅から徒歩 2分